

教員紹介(教育業績書)

氏名	ひらがな	職位	所属(学科等)
岩崎 千恵	いわさき ちえ	講師	国際コミュニケーション学科
教育理念(学生へのメッセージ) 今までにない多文化共生の概念が進む現代において、これからの社会を作っていく学生には異文化理解を超えて、多様な背景をもった人々との「協働精神の育成」が求められています。幅広い知識を身につけ、多角的な視野で物事の本質に気づき、改善策を考えることのできる能力がこれからはより重要となってくるでしょう。授業内外における学生の様々な気づきが種となって花開くよう、一緒にチャレンジしていきましょう。			
教育の責務 社会人基礎入門A 多読演習 I, II, III 日本語教授法 総合日本語B 日本語アクティブラーニング 実践グローバルリーダーシップ 社会に求められる人間性と品格を持った社会人として行動できるよう、国際コミュニケーション学科で培うことのできるコミュニケーション力と確かな語学力、そしてグローバルな視点によって、自身が気づく課題や問題に主体的に取り組む問題解決能力を授業の内外を通して支援しています。			
教育方法 留学生対象の授業においては、実学を特に重視し、生きる日本語の習得と、「日本で生活する社会人」としての「知っておかねばならないこと」「生きるために必要な日本語・規範」の修得に狙いを定め授業を行っています。教材開発も積極的に行い、ピクトグラムのカルタなどはゲーミフィケーションの手法を使ったもので学生が主体的に授業参加しながら学修できるように配慮しています。また、日本人、留学生の協働授業においては各学生の特性を互いが理解し、協力できるような関係構築を目指し、チームで活動できる授業を実施しました。授業外においては留学生チューター制度を発足し、日本語のみならず生活サポートをしながら日本人学生、留学生の両学生が互いに言語習得を目指す取り組みを行いました。			
他者評価 本年度は特に留学生のリテラシーの向上を目的として「多読」に力を入れています。当初は日本語で書かれた書籍に対して「精読」のイメージが抜けきれず困惑していたようでしたが、読書活動を導入することによって、非常に楽しみながら学習できていることが評価シートからも把握できました。多くのインプットをいかにしてアウトプットさせるのかを今後も研究し、授業改善に活かしていきたいと思います。			
学生の学修成果 本年度はチューター制度を発足させたこともあり、「日本語教授法」の受講生が倍増しました。特に日本語母語話者の受講生が多いことから、日ごろ接している留学生に対する日本語教授の方法に直面し、その困難に気づきがあったと推察されます。授業を通して教えることに興味を持つ学生も多く、本年度は国際交流基金の日本語サポーターズに1名合格し、マレーシアへ1年間派遣されることとなり、学生のキャリア形成にも貢献できました。			
今後の目標(短期・長期) 短期: 現在担当している留学生の日本語能力をいかに2年間で「ビジネスの場で使える日本語」に到達させることができるのかといった点で教材を含む全ての改善を実施していきたい。 長期: 実践研究だけでなく、基礎研究を含む長期的な研究を内外の研究者と連携してじっくりと行いたいと考えます。			
専門分野(学問分野/専攻) 比較社会文化学 教育学 研究テーマ(研究領域) 日本語教育、言語教育、継承語教育、学校教育、読書教育			

所属学会		
日本語教育学会	日本語政策学会	母語・継承語・バイリンガル教育学会
日本マンガ学会	日本図書館情報学会	
学歴・学位・免許資格		
平成 7 年 4 月	国立福岡教育大学教育学部総合文化科学課程国際社会専攻入学	
平成 11 年 3 月	国立福岡教育大学教育学部総合文化科学課程国際社会専攻卒業	
平成 17 年 4 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(修士課程)入学	
平成 19 年 3 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(修士課程)修了(比較社会文化学)	
平成 19 年 3 月	大韓民国国立国際教育振興院 前期コース留学開始	
平成 19 年 4 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(博士課程)進学	
平成 19 年 8 月	大韓民国国立国際教育振興院 前期コース留学修了	
平成 20 年 3 月	大韓民国国立서울대학교(Seoul:ソウル大学校:大韓民国)政治学科交換留学開始	
平成 21 年 2 月	大韓民国国立서울대학교(Seoul:ソウル大学校:大韓民国)政治学科交換留学修了	
平成 21 年 4 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(博士課程)休学	
平成 24 年 4 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(博士課程)復学	
平成 24 年 9 月	国立九州大学大学院比較社会文化学府国際社会文化専攻(博士課程)単位取得満期退学	
		以上
職歴		
平成 11 年 4 月	株式会社ファミリーマート 入社 営業部勤務 SV 及び教育担当	
平成 13 年 12 月	株式会社ファミリーマート 退社	
平成 13 年 12 月	スターバックスコーヒージャパン株式会社入社 営業部勤務/新店教育担当	
平成 15 年 8 月	スターバックスコーヒージャパン株式会社退社	
平成 21 年 3 月	私立学校法人홍익대학교(Hongik: ホンイク:大韓民国)専任講師(日本語、日本文化担当)入職	
平成 24 年 3 月	홍익대학교(Hongik: ホンイク:大韓民国)助教授(日本語、日本文化担当)昇進	
平成 28 年 2 月	홍익대학교(Hongik: ホンイク:大韓民国)助教授(日本語、日本文化担当)退職	
平成 28 年 4 月	国立大学法人 福岡教育大学 非常勤職員勤務	
平成 30 年 3 月	国立大学法人 福岡教育大学 非常勤職員退職	
平成 30 年 4 月	私立学校法人 九州文化学園 長崎短期大学入職	
		現在に至る
教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
	著書	
平成 29 年 6 月	『学校図書館への招待』 [第 8 章 学校図書館からはじめる心の教育と読書活動] (分担執筆:坂田仰・河内祥子、他6名) (学術論文)	八千代出版 修士論文
平成 19 年 3 月	「韓国の英語教育政策実施に関する研究-中・高等学校教育を中心に-」	(九州大学大学院)
平成 30 年 3 月	「多文化家族の継承語に対する取組み—韓国の家庭文庫『BookBridge 利用者を中心に』—」(筆頭論文)(査読付論文)	平成 29 年度福岡教育大学紀要(第 67 号)査読有
平成 30 年 3 月	「ビブリオバトルをツールとした学級経営の研究～友人に対する新たな理解を目的として～」(査読付論文)	平成 29 年度福岡教育大学紀要(第 67 号)査読有

平成 18 年 11 月 (学会発表)	「韓国の英語教育政策実施に関する研究:中・高等学校教育を中心に」	大学英語研究教育学会 九州・沖縄支部 第 63 回 東アジア英語教育研究会発表
平成 29 年 6 月	「多文化コミュニティにおける文庫の可能性—韓国のソウル子ども文庫『BookBridge』を事例として—」	2017 年度日本図書館情報学会春季研究集会発表
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他)		
平成 29 年 5 月	「韓国における学校図書館と学校図書館司書の役割」 (福岡教育大学)	「読書と豊かな人間性」授業にて講演
	「教育の場におけるビブリオバトル実践」 (福岡教育大学)	「読書と豊かな人間性」授業にて講演
平成 30 年 3 月	第 1 回韓国ビブリオバトル大会開催 ビブリオバトル普及委員 (於:韓国ソウル市 国際交流基金ソウル日本文化センター)	
平成 31 年 5 月	長崎短期大学市民公開講座「長短世界の街歩き～言葉と文化～ミャンマー編」講演	
平成 31 年 5 月	日本私立学校振興・共済事業団「2019 年度若手・女性研究者奨励金」獲得	
平成 31 年 7 月	ビブリオバトル普及員会「Bibliobattle of the Year 2019」新人賞獲得	
平成 31 年 8 月	子どもの日本語教育研究 2020 年九州ワークショップ実行委員	